

発行月日 令和5年1月20日
〒238-0026 神奈川県横須賀市小矢部2-14-1
☎046-851-2362 FAX 046-851-2332

社会福祉法人 春光学園
児童養護施設 春光学園
<http://shunko-gakuen.jp/index.html>

新年あけましておめでとうございます

昨年中は たくさんのご支援ありがとうございました
本年も宜しくお願いいたします



～ 新年を迎えて～

社会福祉法人春光学園後援会

会長 岩崎 聖秀

明けましておめでとうございます。

旧年中は後援会活動に温かいご支援をいただき誠にありがとうございました。

昨年は後援会発足から10年という節目の年でした。一般企業や団体とは異なり、10周年といっても特別なお祝いをするわけではありませんが、長く続くほどに子どもたちへの支援の輪が広がっていることは大変ありがたいことと存じております。同時に昨年は春光学園が創立から100年を迎えた年でもあります。戦後は戦地からの引き上げ船で帰国した戦争孤児の受け入れ先としての役割を担っていた学園ですが、時を経て現在はその役割は別のものになりました。今日学園で暮らす子どもたちには生存する親がいるケースが殆どです。残念なことに虐待や経済的事情によって学園に保護された子どもたちの生活歴を聴くたび、強く胸を締め付けられる思いです。本当にこの可愛い子どもたちを虐待するような大人がいるのか。信じられないことですが児童虐待は児童相談所が把握しているだけでも年間20万件以上です。いつか虐待や虐めがなくなり児童養護施設が必要ない世の中になって欲しい、私たち後援会関係者の多くが願うことですが、残念ながらすぐに私たちの役目が終わることはありません。けして諦めることなく、目の前にいる子どもたちへの支援を地道に続けていくことが私たちの使命と考えております。



昨年私が後援会でやりたいことの一つとして掲げた「親戚のおじさん・おばさんが急に増えますプロジェクト」は、コロナの影響もあり十分達成出来たとは言えませんが、それでも多くの支援者が学園に来て実際に子どもたちと触れ合う時間を持って下さいました。気軽なコミュニケーションを重ね子どもたちの顔見知りの大人を増やすことで、在園中はもちろん、社会に出た後も困った時に寄りかかることが出来る場所を一つでも多く作るということこのプロジェクトの目的に添って、主に未就学児たちと一緒に夕食を

食べたり、汗だくになるまで遊んだりしていただきました。とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。私自身、何度も現場に行くうちに、また別の課題があることにも気づかされました。日々子どもたちの生活を助けてくれている職員の方々は、食事、入浴、着替え、洗濯、話し相手などの日常的なものであっても、小さな

子どもたちの予測不能な行動には神経をすり減らすことも多々あり、また何かしら心身に医療サポートが必要な状態の子どもたちが多いため、個々に分けられた常備薬の管理や緊急時の医療機関との連携などは昼夜を問わず細心の注意が必要です。職員の方々はそのような緊張の中、笑顔を絶やすことなく子どもたちを献身的にサポートしてくれていますが、人員が足りず、時に疲労困憊であることは私の目にも明白でした。人員補充が必要とはいえ、子どもたちの安全を第一に考えると採用も簡単ではありません。今後は職員の方々に対してもなんらかの支援を検討すべきと考えております。

子どもたちについても、18歳が成人認定されたことで、退園後の生活知識や心構えを学ぶことが今まで以上に必要となりました。実践的な学習の場の提供、いざという時のセーフティーネットの構築など、新たな支援にも力を入れていくべきと感じております。昨年実施できなかった職業体験やボランティア活動などを通じたキャリア教育も含め、本年はより一層知恵を絞っていく所存です。

11年目を迎えた後援会ですが、これからも小さな一歩を積み重ね、子どもたちの成長に寄与すべく活動してまいります。

どうか皆さま、本年も変わらず、後援会を通じて子どもたちと寄り添ってください。

本年が皆さまにとって、穏やかで豊かな1年になりますように



～ ご挨拶 ～

社会福祉法人春光学園後援会
副会長 小田切 秋子

明けましておめでとうございます。

衣笠山の頂から迎えた新しい歳の旭日は私たちにはもちろんでございますが、春光学園の子どもたちにも清々しさと共に将来への、躍進、希望となって輝いております。

今、ウイズコロナの時を迎えて、岩崎後援会長の仰っていらっしゃる、後援会の目標として、第一のプロジェクト『親戚のおじさんとおばさんが急に増えるプロジェクト』を実現するためには、私たち後援会々員がもっともっと気楽に、手ぶらで結構です、学園を訪れ、子どもたちの日常生活を観て、感

じて、話して、時には共に遊んで頂き、などして頂くことによって、子どもたちからは会員の皆さまが見慣れた身近な存在、話せる親戚なのだ、体感される早道なのかと存じます。

後援会活動ではその一助として、例えば、七五三での着付けや髪飾りなどをお手伝いさせて頂いております。

後援会々員の方ならどなたでも、経験がなくても、気楽にご参加いただけます。

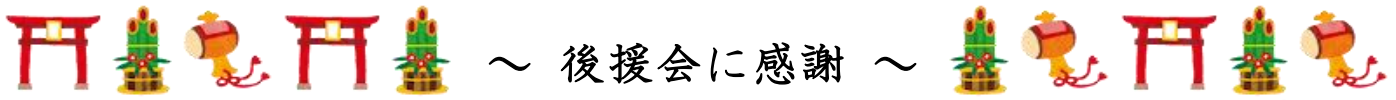
そしてその時の子どもたちのはじける笑顔、輝く容姿、まったく新しい自分が、と自信さえ窺える子どもたちにボランティアで携わる者こそが味わえる喜びのひとつでございます。

これからも後援会を通して子どもたちに寄り添い、春光学園の発展に寄与して参りたいと存じます。

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



感謝



～ 後援会に感謝 ～

理事長 森田 常夫



「春のひかり」を読んで下さっている皆様新年おめでとうございます。日頃から当法人に対しまして深いご理解と温かいご支援を賜り改めて感謝申し上げます。本年が皆様にとりまして良い年となりますことを心からお祈り申し上げます。春光学園の子どもたちは、どんな夢を見て新しい年を迎えたことでしょうか。楽しい夢を見て、大きな希望を抱きながら今年1年を過ごせるよう願っています。

さて、当法人の「後援会」は、昨年9月に設立10周年を迎えました。本来であれば、10周年の節目を何らかの形で全会員の皆様と共に、10周年を確認しながら10年間の活動報告をさせて頂くとともに、感謝の気持ちをお伝えできる場を設けられればと思いましたが、コロナ禍の中、自重すべきと考え、とりあえず、この広報誌の中でご報告させて頂くことといたしました。

私は縁があって、平成22年4月に社会福祉法人春光学園の理事長に就任しました。理事長就任後、当時の小林園長から、春光学園の子どもたちの過酷な運命と境遇を聞いた時に、この子どもたちが18歳で卒園して独り立ちしていく姿を想像し、現実には彼らを送り出す時に、彼らが安心して、自信を持って、自活していけるようにしてあげなければいけないという思いに至りました。

理事長に就任して2年目の春、理事会に諮り「後援会の設立について」決議をすることができ、発足に向けて準備に取りかかりました。幸いにして、当時市内の有力な方々の何人かが春光学園のボランティアとして力を注いでくれていて、いろいろと相談にも乗って頂くことができたので、スムーズに準備は進み、平成24年9月27日に、27人の呼び掛け人が集まり「社会福祉法人春光学園後援会」を発足させ、会員獲得に努めることとなりました。

時は過ぎて早10年を迎えたのです。この10年の後援会の活動実績は下記にまとめてありますが、延べ登録会員は、3,929人、頂いた会費は、2,213万余円に達しています。この10年間に卒園した子どもたちは53人で、大学、専門学校に進学した子は16人、就労した子は37人でした。そして卒園した彼らに、後援会から奨学金、就職支度金、運転免許取得の資金等が支給された他、基礎学力向上のため学習指導が必要な子どもたちに対して、教員OBによる学習指導の経費も支援していただきました。本当にありがたいことで、進学、就労する子どもたちが少しでも安心して自分の進路を歩み、一人の人間として成長していくことを期待し祈っているところです。まだまだ卒園していった子どもたちに対するアフタケアは十分ではありませんので、学園としても、後援会としてもこの課題に対して取り組んでいく必要があると考えております。

春光学園に対しては、後援会の他にも様々な団体、個人から金品の支援をいただいておりますが、後援会の存在は、何ものにも変えられない貴重な存在となっており、これからも後援会と連携して、社会福祉法人春光学園と傘下の児童養護施設及び三和こども園の運営に努力していきたいと思っています。

後援会の状況 ～会員数と会費納入状況の推移～

		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
会員数	新規	個人	243	53	16	26	9	29	20	13	8	13
		法人	57	13	11	9	2	0	4	3	2	6
		計	300	66	27	35	11	29	24	16	10	19
	継続	個人		241	294	294	315	318	338	356	362	158
		法人		56	68	69	87	89	91	95	97	64
		計		297	362	363	402	407	429	451	459	222
	合計	個人	243	294	310	320	324	347	356	369	370	171
		法人	57	69	79	78	89	89	95	98	99	70
		計	300	363	389	398	413	436	453	467	469	241
会費納入 (円)	新規	個人	1,269,960	280,560	82,740	115,790	93,000	588,240	236,450	61,000	156,645	304,696
		法人	898,590	149,920	265,000	120,000	80,000	0	40,000	29,800	20,000	99,482
		計	2,168,550	430,480	347,740	235,790	173,000	588,240	276,450	90,800	176,645	404,178
	継続		1,387,140	1,804,480	2,138,464	2,083,650	1,510,750	1,723,288	2,095,833	2,131,623	2,368,410	
	合計		2,168,550	1,817,620	2,152,220	2,374,254	2,256,650	2,098,990	1,999,738	2,186,633	2,308,268	2,772,588

累計金額 22,135,511

・・・後援会の主な事業、後援会による支援・・・

1. 広報誌「春のひかり」の発行

後援会の活動と児童養護施設春光学園、三和こども園の概況を周知する

2. 個別学習支援

児童養護施設春光学園に在籍する児童に学習支援を行うための講師等の謝礼及び教材購入費用

3. キャリアカウンセリングプロジェクト

児童養護施設春光学園に在籍する児童の自立に向けて、キャリアカウンセリングプロジェクトを実施するための講師謝礼、教材購入に要する費用

4. 奨学資金の支給

児童養護施設春光学園を卒園し、大学・専門学校進学後に必要な学費の一部補助を支給する

5. 就職支度金の支給

児童養護施設春光学園を卒園する児童が就職決定した場合、卒園後の自立に必要な家財購入費、スーツ購入費等に充てる就職支度金を支給する

6. 資格取得の支援

児童養護施設春光学園に在籍する児童が、自動車免許・就職に必要な各種免許等を取得した場合、資格取得費を支給する

進学を選択することが出来ない金銭的な不安を因るための奨学金を。

学園を退園する時に少しでも不安がないように、就職支度金や資格取得費を。

学習困難や学力向上のための学習支援を。

引き続き、春光学園後援会へのご協力をどうぞよろしくお願い致します。

児童養護施設 春光学園 活動報告

学園ハロウィン開催！



令和4年10月28日に春光学園にてハロウィンイベントを実施しました。コロナ禍でなかなかイベントが少ない中、“子ども達に楽しめる機会を！”と昨年に引き続き、職員が計画して開催しました。

万全な感染対策の上で行われ、色んな仮装に身を包んだ子ども達はたくさんのお菓子をもらって大満足。楽しい時間を過ごすことができました。また、後援会長の岩崎様も来てくださり、お菓子を配って下さいました。岩崎様、ありがとうございました。



児童福祉施設駅伝大会

令和4年11月12日にこどもの国において行われた児童福祉施設駅伝大会に参加しました。本大会はコロナ禍により3年ぶりの開催となり、子ども達もひさしぶりの大会参加ということで一生懸命練習に励んでいました。今年は児童のチームに職員も混ざって参加し、それぞれが一生懸命タスキをつないで全力で頑張っていました。1月にはこちらも3年ぶりに開催となる送別マラソン大会があります。良い成績が出せるように練習を頑張っています。



防衛大学校 開校祭招待



令和4年11月13日に幼児・小学生が防衛大学校の開校祭に招待いただきました。以前は毎年ご招待いただいていた開校祭ですが、新型コロナウイルスの影響で3年ほど交流がありませんでした。今年は久しぶりの交流ということで子ども達もとても楽しみにしていました。学生のお兄さん・お姉さんのエスコートで開校祭をまわり、たくさん遊んでもらい、楽しい一日を過ごしました。防衛大学校の皆様、ありがとうございました。

令和4年11月15日に学園の三歳児2名、五歳児3名、七歳児3名の計8名が、衣笠神社に七五三のお宮参りに行きました。今年は後援会副会長の小田切様(アキ美容室の皆様)に着付けをしていただきました。また、写真撮影は横須賀西ロータリークラブ会長の和田様がしてくださいました。とても可愛い着物姿で素敵な七五三の記念となりました。

七五三おめでとう

小田切様、和田様ありがとうございました。



令和4年11月15日に学園の三歳児2名、五歳児3名、七歳児3名の計8名が、衣笠神社に七五三のお宮参りに行きました。今年は後援会副会長の小田切様(アキ美容室の皆様)に着付けをしていただきました。また、写真撮影は横須賀西ロータリークラブ会長の和田様がしてくださいました。とても可愛い着物姿で素敵な七五三の記念となりました。

ベースからのクリスマスプレゼント



今年も在日米海軍横須賀基地NAVFACFEの司令官夫妻、副司令官夫妻の方々が子どもたちにクリスマスプレゼントを届けに来園してくださいました。また、11月にはFLCYの皆様、12月には学童クラブの皆様からもたくさんのプレゼントをいただきました。ベースからの素敵なクリスマスプレゼントに子どもたちは大喜び！学園はプレゼントを眺めるたくさん笑顔で溢れていました。毎回のご支援、ありがとうございます。

冬のレクリエーション



今年も新型コロナウイルスの感染状況に配慮しつつ、各寮で計画を立ててレクリエーションに出かけました。幼児寮の年長グループで12月にディズニーランド、年少グループはアンパンマンミュージアム。学童寮の女の子は1月にディズニーランドにそれぞれ出かけました。新型コロナウイルスの影響でしばらく行くことができなかった久しぶりのテーマパークに子ども達は大はしゃぎ。楽しい冬の思い出になりました。

学童寮の男の子たちは2月にスキーやスノーボードに行く予定になっています。怪我には十分気をつけて楽しんできてほしいと思います。



卓球台の寄贈、富士スピードウェイ招待



亀田好正様より卓球台の寄贈がありました。卓球台は子ども達に一つひとつ優しく教えながら一緒に組み立てて下さり、完成した

新しい卓球台に大興奮の子ども達でした。大切に使用させていただきます。また、令和5年1月8日には富士スピードウェイにて行われた4時間耐久レースにも招待していただきました。レースを走るカッコいい車に目を輝かせたり、走行時の大きな音に驚いたり子ども達には貴重な経験となりました。

亀田様、ありがとうございました。





令和5年1月20日

〒238-0015

神奈川県横須賀市田戸台 26

TEL : 046-822-0479

FAX : 046-822-0471

§ 園長よりあいさつ §



新年明けましておめでとうございます。
 後援会の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのことと存じます。
 こども園も1月4日から新学期が始まり、賑やかな子どもたちの声が戻ってまいりました。
 今年度は、昨年12月に生活発表会を行いました。様々な制限も緩和され、感染対策をとりながらではありましたが、コロナ禍以降、実に3年ぶりに3学年が同時に発表会を行うことができました。たくさんのご家族の方にご覧いただくことが出来た事ももちろん喜びですが、他学年の発表を皆さんにご覧いただく事で、1年後、2年後はあのように大きくなっていくのだと見通していただき、こども園での活動にご理解いただく事にもつながっていくということも実感しました。子どもたちも、大きな行事をお友達と一緒にやり遂げたこと、そして皆さんから大きな拍手をいただいたことが自信につながり、冬休みが明けて再会した子どもたちは一回りも、二回りも大きくなったように感じています。やはり、こども園の生活の中での行事というものは、子どもたちの成長にとって欠くことの出来ないものだという事を、改めて感じているところです。
 現在、全国のこども園や保育所等で様々な問題が取り上げられていますが、私たちも今一度自らの保育を振り返りながら、更により良い教育・保育を目指して精進してまいります。
 本年も皆様のご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

§ 芋掘り遠足 §

11月1日、ゆり組5歳児の子どもたちは電車に乗って田浦にある春光学園理事の松谷先生の畑にお邪魔し、芋掘り体験をさせていただきました。

ほとんどの子どもが芋掘り初体験だった様で、最初のうちはおっかなびっくりで臨んでいましたが、鎌で蔓を切るところからお芋を掘り起こすところまで全て体験することが出来、大満足の様子でした。

帰り道は、たくさんとれたお芋を背負って長い道のりを歩いたため、園に着いた頃にはへとへとになっていましたが、お迎えに来た保護者に採ってきたお芋を見せながら、得意げに武勇伝を聞かせていました。



§ 防火教室 §



11月8日、3、4、5歳児の子どもたちは、防火教室に参加しました。

消防職員の方から火災についてのお話を伺った後、園庭に移動して先生たちの消火訓練の様子を見学しました。いつになく真剣な表情の先生達の顔を見て、「頑張れ〜！」と声をかけたり拍手をしたりして応援してくれました。

また、ゆり組5歳児の子どもたちは、特別に消防隊の防火衣を着て記念撮影もさせていただいたのですが、格好良い衣装に子ども達は大喜び！みんなで敬礼のポーズをとって写真を撮っていました。

こうしたイベントをきっかけに、防災についての関心を持ってもらえることを願っています。

敬礼っ！！



§ 生け花体験 §

11月14日、前園長の安藤先生と古流松藤会のお花のお仲間の先生にお越しいただき、生け花のご指導をいただきました。

何種類かあるお花の中から自分の好きなものを選び、適当な長さに切ってオアシスに生けたのですが、それぞれにイメージを膨らませながら楽しんで作業をしていました。真剣な表情を浮かべ、時折首をかしげながら黙々と生ける姿は、まるで芸術家のようなでした。

出来上がった作品を展示したところ、他のクラスの先生方から「素敵だね」と声をかけられ、嬉しそうな恥ずかしそうな、何とも言えない表情を浮かべていました。



§ みかん狩り §

11月28日、3、4、5歳児の子どもたちはバスに乗ってみかん狩りに出かけました。3学年を縦割りにし、グループを作って行動したのですが、年長の子どもたちが下のクラスの子どもたちのお世話をしながら、楽しんで作業する姿が見られました。

袋が破れそうになるほどみかんを詰め込む子もいれば、昼食が食べられるか心配になるほどたくさん食べる子もおり、それぞれにみかん狩りを満喫していたようです。

決して晴天といえる天気ではありませんでしたが、思い出深い一日となりました。



クリスマス生活発表会

12月17日、ヨコスカベイサイドポケットにてクリスマス生活発表会が行われ、3、4、5歳児が日頃からコツコツと練習してきた歌やダンス・器楽合奏・和太鼓などを披露しました。

コロナウイルス第8波が懸念されましたが、当日は何とか無事に開催することが出来、保護者の方に子どもたちの立派に育った姿をみていただく事ができました。

3歳児の子どもたちにとっては、大きな舞台に立つ事が初めての経験であったため、園での予行練習の時から「何だかどきどきする」などとナーバスになっている子もいたようですが、当日はとても良い表情で楽しく参加してくれていました。

4・5歳児の子どもたちは、お父さんやお母さんに格好良い姿を見てもらおうと、練習の段階から大張り切り。当日、楽屋での待機中も、自分の出番はまだかまだかとソワソワしているほどでした。

大きな行事の一つ乗り越えた子どもたちはまた一段と成長したようで、自信に満ち溢れた表情で過ごしています。





田中松江先生に感謝を込めて



令和4年10月9日、春光学園に長いこと貢献していただいた田中松江先生がご逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

先生は、昭和6年(1931年)8月、神奈川県横浜市で出生。女学校(現鎌倉女子大付属高等学校)を卒業後、昭和24年(1949年)に、保母としてボーイズホーム(横浜)に入職。翌25年(1950年)、唐池学園(藤沢)に保母として入職。翌26年(1951年)年11月、故田中國弘園長と結婚。翌27年(1952年)に、春光学園に保母として入職。そして、28年(1953年)から34年(1959年)まで、学園及び希望寮(現在の自立援助ホーム)に故田中國弘園長と共に園児や卒園生の生活を支えてきました。

その後は、衣笠保育園、衣笠ホーム、横須賀市児童相談所田中ホーム(一時保護所)等、常に横須賀市の社会福祉の現場で活躍してきました。

戦後の激動の時代に、引揚げ孤児、戦災孤児があふれる荒廃の中で、故田中國弘園長とともに温かい人柄と隣人愛精神で多くの園児や卒園生と関わり、慕われ尊敬されました。苦難な時、園児も職員も先生の明るく素敵なお笑顔に励まされ、救われ、力が湧いたものです。

田中松江先生のご功績を偲び、多大な貢献に感謝いたします。本当にありがとうございました。

令和4年10～12月にご支援を頂いた皆様

～ 団体・法人 ～

在日米軍横須賀基地NAVFAC様・FLCY様・学童クラブ様・(株)大神様・(株)湘南衣笠ゴルフ様・平川商事(株)様
ライジングサン様・(株)城水様・ムッシュ・タルト様・インストラスト様・(有)東洋紙業様・(有)アクア自動車様・(有)辰若様
コストコホールセールジャパン(株)金沢シーサイド倉庫店様・(株)不二テクノ様・(有)覚満寺運送様・(株)プレナス様
(株)チュチュアンナ様・(公財)報知社会福祉事業団様・横須賀中央ライオンズクラブ様・(株)トーヨー様・ワールドメイト様・
ゴールドデンパレス様・パレス会館様・リッチランド様・ニューリッチ様・(株)昇英企画様
立正佼成会横須賀教会様・セカンドハーベストジャパン様・関東学院六浦小学校様・日本水産観光(株)様
子どもレストラン大津様・なかよし食堂様・(株)サンワールド様・オールジャパンプロレスリング(株)様・西来寺様
ドミノピザ横須賀大矢部店様・防衛大学の皆様・Shoeshine Chum's Bar様・Miura Sewing Ohana様・東蔵寺様
全国シャンメリー協同組合様・全国坂本龍馬社中様・(有)山下インテリアクリーニングサービス様・増田商事(株)様
日本鏡餅組合様・(公財)横須賀芸術文化財団様・住友重機械労働組合連合会横須賀地方本部様・16ミリ試写室様
かねこ耳鼻咽喉科様・(有)ヤマヨク保田商会様・久里浜中央自動車学校様・逸見地区民生委員児童委員協議会様
明治安田生命保険相互会社三浦営業所様・すずらんグループ様・(株)オレンジカラー様・横・横代理店倶楽部様
NPO法人JFH様・日本出版販売(株)様・衣笠地区社協青少年育成部会様・神奈川トヨタ自動車(株)様・SASP様
白井不動産(株)様・毎日新聞東京社会事業団様・フィリップモリスジャパン(同)様・松山商事(株)様・(株)カレンズ様
(株)クロサワエンジニアリング様・(株)SL Creations様・NMフードサービス様・富沢工業様・横須賀友の会様
バルーンショッププリム(公郷)様・地域の美術展様

～ 個人 ～

小田切様・岩崎(眞)様・岩崎(次)様・岩崎(聖)様・岩崎(優)様・小山様・松山様・関本様・長井(江)様・金子(正)様
諏訪魔選手様・猪股様・小松様・ケイティー恩田様・小原様・エフベ モセン様・新浪様・小池様・藤田(綾)様・菅沼様
村松様・松田(隆)様・片倉様・松井(俊)様・原(己)様・濱田様・武原様・高久様・入江様・永井様・吉田(孝)様・角井様
渡邊様・北村様・晴山様・千賀様・河合様・松本(秀)様・山口様・達様・高橋(正)様・遠藤(直)様・染谷(育)様
松田(宜)様・伊藤(玉)様・関口様・亀田様・石渡(道)様・増田様・板倉(千)様・中村様・原田(眞)様・イガラシ様
三ツ森様・平松様・三浦様・原田(和)様・山岸様・小島様

(順不同)

その他、匿名の方を含め多数の皆様

たくさんのご支援ありがとうございました！